

平成29年度
全国学力・学習状況調査
分析結果

泉佐野市教育委員会
平成29年12月

はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国学力・学習状況調査」は、平成26年度に実施要領が変更され、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査結果の公表に関しては、（中略）調査により測定できるのは学力の特定の一部であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、泉佐野市教育委員会におきましては、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を平成26年度より行っています。

平成29年度の調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校で国語、算数、中学校で国語、数学の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度以降も、全国や大阪府の学力・学習状況調査に全小中学校が参加し、その調査結果の分析を行い、具体的な施策や取組みに生かしています。また、平成26年度からは、市全体の分析と併せて、各学校の平均正答率及び分析結果を公表しています。（大木小学校につきましては、6年生児童が極めて少ないため、公表は控えさせていただきます。）

なお、本調査結果は、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと、また、各学校では、様々な取組みを進めていることを十分ご理解いただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、「いずみさの教育文化運動」も9年目となり、本年12月には、第9回「教育フォーラム」を泉佐野市PTA連絡協議会と共催で開催いたします。学校・園における授業・保育づくりの研究や人間関係づくりの研究など、学力向上のための取組みや実践の様子について発表させていただきます。

これからも、教育行政ならびに学校・園の教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年12月

泉佐野市教育委員会
教育長 奥 真弥

全国学力・学習状況調査について

1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

2. 調査実施日

平成29年4月18日（火）

3. 調査の対象

小学校第6学年、全児童	実施児童数（ 900人 ）
中学校第3学年、全生徒	実施生徒数（ 925人 ）

4. 調査の内容

(1) 学力に関する調査

ア 教科は、国語及び算数・数学。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、主として知識・技能に関する内容（A問題）と、それらを活用する力などに関する内容（B問題）とする。

ウ 出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。

(2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査を実施する。

(3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、学校における教育条件の整備状況や指導方法等に関するアンケート調査を実施する。

※今年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は整数となっております。

小 学 校

(平成29年4月18日実施 900名参加)

国語に関する分析
算数に関する分析
児童質問紙の分析
学校質問紙の分析

いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は，学習ルールを守りましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは，理由もあわせて伝えましょう。
- ③宿題を含めて，家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤テレビ・DVD等の視聴は，時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)
- ⑥ケータイ・スマホの使用は，時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べて上位層が少ない。
平均正答率(泉佐野市 71／大阪府 72／全国 74.8)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況にあるが、全国と比べて上位層が少なく、下位層がやや多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 53／大阪府 54／全国 57.5)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語 A	課 題 等 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことに課題がある。 1 学級文集のタイトルを決める話し合いにおける野村さんの報告の説明として適切なものを選択する (63.2/69.2) 【読むこと】 ○目的に応じて、文章の中から必要な情報を見付けて読むことに課題がある。 3 学校新聞を書くために、「時の記念日」についての【資料】から、小野さんと今村さんが中心に読むとよい段落をそれぞれ選択する (69.4/74.4) ○俳句の情景を捉えることは、概ねできている。 4 一 俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する (80.3/79.4)	【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いることは概ねできている。 5 ア ことわざの使い方の例として適切なものを選択する(三度目の正直) (88.4/90.0) ○古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読むことに課題がある。 6 【「外郎売」の一部】を音読して気が付いたことの説明として適切なものを選択する (66.1/71.1) ○学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むこと・書くことは、出題された漢字によって正答率に差がある。 7 (1) 参加<u>たい</u>しょう(→対象) (32.6/42.0) 7 (2) 4年生の<u>きぼう</u>者(→希望) (73.8/80.0) 7 (3) 申しこみ<u>期限</u>(→きげん) (91.9/94.5) 7 (4) <u>事務室</u>前(→じむしつ) (80.7/88.8) 7 (5) 箱が<u>お</u>いてあります(→置) (65.9/76.8) 7 (6) <u>指示</u>(→しじ) (90.8/94.5)

国語 B	課 題 等 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題がある。 1 三 折り紙のみりよくについて、スピーチメモとグループの話し合いで出された意見を基に書く (40.2/48.4) 【書くこと】 ○目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くことに課題がある。 2 三 「水やりに協力してくれる人をぼ集めます」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く (23.4/33.0)	【読むこと】 ○自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えることに課題がある。 3 二 「きつねの写真」を読んだあとの話し合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する (24.8/28.0) ○物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめることに課題がある。 3 三 「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんととび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く (35.6/43.7)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	51.8	60.5 (57.9)	◇	8.7
国語の勉強は大切だと思いますか	89.7	91.2 (89.3)		1.5
国語の授業の内容はよく分かりますか	80.8	82.2 (81.5)		1.4
読書は好きですか	71.4	74.3 (71.4)		2.9
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	83.8	87.9 (85.5)		4.1
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	58.0	68.0 (63.4)	○	10.0
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	56.7	63.4 (59.1)	◇	6.7
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	67.1	74.8 (71.4)	◇	7.7
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	71.5	77.2 (74.5)	◇	5.7

- 「国語の勉強は好きだ」と感じている児童の割合が昨年度と比べて少し減少し、全国との差も広がったことは課題がある。(H28 53.4)
- 「国語の勉強は大切だと思う」と感じている児童の割合が昨年度と比べて少し減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H28 91.3)
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が昨年度と比べて少し増加し、高い割合であることは評価できる。(H28 78.4)
- 「読書は好きだ」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まったことは一定評価できる。(H28 65.8)
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている児童の割合が、全国と少し差はあるが高い割合であることは評価できる。(H28 86.6)
- 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」児童の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まったが、依然として低い割合であることは課題である。(H28 52.1)
- 「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している」児童の割合が昨年度と比べて少し増加しているが、全国と比べて低いことは課題である。(H28 54.6)
- 「国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」児童の割合が全国と比べて低いことは課題である。(H28 67.9)

○「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題において、最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が昨年度と比べて増加したが、国語Bの最終問題（記述式）の無答率は27.6%と高く、全国の19.4%と比べて差が大きいことは課題である。（H28 67.1）

平成29年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

問題別調査結果 [国語A：主として知識]

泉佐野市教育委員会－児童

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別正答率・無解答率																				
各地方の問題数と合計した数値は、実際の問題数とは一致しない項目がある。																				
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率（％）			無解答率（％）			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1	学級文集のタイトルを決める話し合いにおける野村さんの報告の説明として適切なものを選択する	互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行之に沿って話し合う	3・4オ						○			○			63.2	65.9	69.2	0.2	0.2	0.1
2一	おれのお気持ちを伝えるために、どのような内容を書いているのか、書かれている内容の説明として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く	5・6ツ						○			○			78.7	77.1	79.7	0.1	0.2	0.1
2二	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する	手紙の構成を理解し、後付けを書く	5・6イ						○			○			41.1	38.1	41.5	0.4	0.4	0.3
3	学校新聞を書くために、「時の記念日」についての【資料】から、小野さんと今村さんが中心に読むとよい段落をそれぞれ選択する	目的に応じて、文章の中から必要な情報を見付けて読む		3・4イ					○			○			69.4	71.3	74.4	1.0	0.6	0.5
4一	俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する	俳句の情景を捉える		5・6エ	3・4(1)ア(7)					○	○	○			80.3	76.4	79.4	0.7	0.7	0.5
4二	グループの話し合いを通して見付けた俳句のよさとして適切なものを選択する			5・6エ	3・4(1)ア(7)					○	○	○			56.6	56.1	57.0	1.1	1.0	0.7
5ア	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する（三度目の正直）	ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる			3・4(1)ア(イ)						○	○			88.4	89.0	90.0	1.6	1.1	0.8
5イ	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する（もちはもち屋）					3・4(1)ア(イ)						○	○			79.8	81.1	83.6	1.9	1.4
6	【「外郎売」の一部】を音読して気が付いたことの説明として適切なものを選択する	古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読む			5・6(1)ア(7)						○	○			66.1	69.0	71.1	3.6	2.3	1.6
7（1）	漢字を書く（参加たいしょう）	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く			5・6(1)ウ(7)						○	○			32.6	35.6	42.0	15.9	11.9	10.6
7（2）	漢字を書く（4年生のきぼう者）					5・6(1)ウ(7)						○	○			73.8	73.7	80.0	6.3	5.9
7（3）	漢字を読む（申しこみ朗読）	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む			5・6(1)ウ(7)						○	○			91.9	93.3	94.5	5.3	4.0	3.0
7（4）	漢字を読む（墨路室前）					5・6(1)ウ(7)						○	○			80.7	86.5	88.8	6.0	4.1
7（5）	漢字を書く（箱が空いてあります）	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く			5・6(1)ウ(7)						○	○			65.9	74.6	76.8	18.9	12.9	11.8
7（6）	漢字を読む（指元）	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む			5・6(1)ウ(7)						○	○			90.8	93.1	94.5	5.9	4.1	2.9

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）
1ー	スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する	動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話す	5・6イ				○				○		72.3	74.3	77.2	0.8	0.6	0.5
1二	グループの話し合いの中で、石田さんたちは、スピーチメモを使うことのよさについてどのように考えているかについて書く	話の構成を工夫して話すことができるなどのスピーチメモのよさを捉える	5・6イ				○				○		65.8	67.2	69.2	6.0	4.7	3.8
1三	折り紙のみりよくについて、スピーチメモとグループの話し合いで出された意見を基に書く	目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す	5・6イ	5・6ウ			○	○			○		40.2	42.2	48.4	3.9	3.1	2.6
2ー	【緑のカーテン作りへの協力のお願い】における文章の構成の工夫として当てはまるものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える	5・6イ					○			○		69.0	69.8	70.8	1.0	0.9	0.7
2二	【友達の考え】と同じ考えの人を説得するために引用する文章を、【『緑のカーテンを始めよう』の一部】から選択する	目的や意図に応じ、引用して書く	5・6エ					○			○		69.4	69.0	70.9	3.9	3.7	3.2
2三	「水やりに協力してくれる人をば集めます」の【イ】に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く	目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く	5・6ウ				○	○				○	23.4	28.9	33.0	4.1	3.5	2.8
3ー	「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、【A】に当てはまる言葉として適切なものを選択する	登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える			5・6エ				○		○		73.7	74.9	75.9	4.4	3.0	2.6
3二	「きつねの写真」を読んだあとの話し合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する	自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉える			5・6オ				○		○		24.8	25.0	28.0	5.0	3.8	3.2
3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんとび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる	5・6ウ	5・6エ			○	○			○		35.6	38.9	43.7	27.6	21.9	19.4

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 76／大阪府 78／全国 78.6)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べ上位層及び中位層がやや少なく、下位層に少し偏りがある。
平均正答率(泉佐野市 42／大阪府 45／全国 45.9)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

算数A	課 題 等 が み ら れ た 設 問
【数と計算・数量関係】 ○具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解することは概ねできている。 1（1）リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く （97.4/96.9） 【数と計算】 ○1より小さい小数をかける乗法の問題場面を理解し、数量の関係を数直線に表わすことに課題がある。 1（2）買ったリボンの長さと、1m当たりのリボンの値段と、代金が、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ （63.1/69.9） ○小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質を理解することは概ねできている。 1（3）60×0.4を60×4を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ （90.1/91.0） ○整数の乗法の計算をすることは概ねできている。 2（1）123×52を計算する （85.2/85.2） ○小数と整数の加法の計算をすることは概ねできている。 2（2）$10.3 + 4$を計算する （80.6/79.7）	○二つの数の最小公倍数を求めることに課題がある。 3 8と12の最小公倍数を求める （86.9/86.2） 【図形】 ○立方体の面と面の位置関係を理解することは概ねできている。 7立方体の展開図から、示された面と平王な面を選ぶ （83.4/86.7） 【数量関係】 ○未知の数量を表す口を用いて、問題場面を除法の式に表わすことに課題がある。 8はじめに持っていたシールの枚数を口としたときの問題場面を表す式を選ぶ （78.3/83.6） ○資料を二次元表に分類整理することは概ねできている。 9（1）出席番号1番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ （84.4/88.0） ○資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることに課題がある。 9（2）二次元表の合計欄に入る数を書く （49.0/62.8）

算数B	課 題 等 が み ら れ た 設 問
【数と計算・数量関係】 ○問題に示された二つの数量関係を一般化して捉え、そのきまりを記述することに課題がある。 1 (3) 2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く (30. 5/38. 6) ○料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述することに課題がある。 2 (1) 小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く (39. 6/40. 4) 【数と計算】 ○直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することに課題がある。 2 (2) 13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く (24. 1/27. 4) 【量と測定・数量関係】 ○仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述することに課題がある。 3 (2) 仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める (21. 4/26. 1)	【数量関係】 ○示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述することに課題がある。 4 (1) 示された式の中の数が表わす意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ (33. 3/39. 8) ○割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことに課題がある。 4 (2) 学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方をもってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ (22. 5/29. 3) 【図形・数量関係】 ○身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述することに課題がある。 5 (2) 与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く (10. 3/13. 2)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	64.3	65.9 (65.2)		1.6
算数の勉強は大切だと思いますか	90.7	92.0 (90.7)		1.3
算数の授業の内容はよく分かりますか	82.6	80.6 (81.1)		2.0
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	74.5	75.7 (74.2)		1.2
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	79.5	81.1 (79.4)		1.6
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	64.6	69.1 (65.3)		4.5
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	84.9	89.1 (87.7)		4.2
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	77.8	81.4 (79.8)		3.6
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	79.1	82.6 (80.8)		3.5
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	81.3	86.0 (83.2)		4.7
今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	65.4	69.9 (68.8)		4.5

- 「算数の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が昨年度と比べて減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H28 91.6)
- 「算数の授業内容はよくわかる」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、全国を上回っている事は評価できる。(H28 79.7)
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う」と感じている児童の割合が昨年度と比べて減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H28 88.4)
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H28 77.5)

問題別調査結果 【算数A：主として知識】

泉佐野市教育委員会－児童

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1（1）	リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く	具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量の関係を理解している	3A (3)イ			50 (1)ア				○	○			97.4	97.0	98.9	0.1	0.5	0.4
1（2）	買ったリボンの長さど、1m当たりのリボンの値段と、代金が、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1より小さい小数をかける乗法の問題場面を理解し、数量の関係を数直線に表すことができる	5A (3)ア							○	○			63.1	68.4	69.9	1.9	2.1	1.8
1（3）	60×0.4 を、 60×4 を基にして考えるときの、正しい種の求め方を選ぶ	小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質を理解している	5A (3)イ							○	○			90.1	90.0	91.0	0.7	0.9	0.7
2（1）	123×52 を計算する	整数の乗法の計算をすることができる	3A (3)イ					○				○		85.2	85.4	85.2	0.4	0.5	0.5
2（2）	$10.3 + 4$ を計算する	小数と整数の加法の計算をすることができる	4A (5)イ					○				○		80.6	81.2	79.7	0.2	0.5	0.4
2（3）	$6 + 0.5 \times 2$ を計算する	加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる	4A (5)ウ			40 (2)ア		○				○		89.8	85.1	86.6	0.4	0.6	0.6
2（4）	$5 \div 9$ の商を分数で表す	商を分数で表すことができる	5A (4)イ					○				○		85.0	88.7	89.2	3.9	4.1	3.9
3	8と12の最小公倍数を求める	二つの数の最小公倍数を求めることができる	5A (1)イ					○				○		86.9	85.8	88.2	0.9	1.2	1.2
4	重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ	任意単位による測定について理解している	1B (1)ア 2B (1)イ							○	○			66.6	70.0	70.7	0.6	0.7	0.6
5	示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ	高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解している	5B (1)ア							○	○			66.4	87.3	87.0	1.6	1.4	1.3
6	円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度ずつに分割すればよいかを書く	正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解している			5C (1)アウ					○		○		73.2	74.1	75.5	2.6	2.3	2.3
7	立方体の展開図から、示された面と平行な面を選ぶ	立方体の面と面の位置関係を理解している			4C (2)アイ					○	○			83.4	88.7	88.7	1.7	1.1	1.0
8	はじめに持っていたシールの枚数を口枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ	未知の数量を表す口を用いて、問題場面を除法の式に表すことができる			3D (2)イ			○		○				78.3	83.0	83.6	2.7	1.6	1.4
9（1）	出席番号1番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ	資料を二次元表に分類整理することができる				4D (1)ア		○		○				84.4	87.6	88.0	3.6	2.9	2.6
9（2）	二次元表の合計欄に入る数を書く	資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることができる				4D (4)ア		○		○				49.0	58.9	62.8	8.9	5.7	5.1

問題別調査結果 【算数B：主として活用】

泉佐野市教育委員会－児童

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1（1）	カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く	示された条件を基に、適切な式を立てることができる	2A (2)ア					○			○			74.5	75.1	76.0	1.7	2.3	2.0
1（2）	示された考えを基に、54－45の場合で残る部分を図に表す	示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現することができる	2A (2)ア 5A (1)イ					○			○			78.5	80.7	81.8	5.2	4.7	3.9
1（3）	2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く	問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりを記述できる	5A (1)イ			4D (2)イ 5D (2)		○				○		30.5	37.2	38.6	15.4	15.4	14.9
2（1）	小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く	料金の差を求めるために、示された資料から必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる	2A (2)ア 3A (2)イ 3A (3)イ			3D (3)		○				○		39.6	39.3	40.4	7.0	7.2	6.4
2（2）	13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く	直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用することができる	3A (4)ア 5A (1)イ					○			○			24.1	26.4	27.4	6.4	5.9	6.0
3（1）	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選ぶ	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができる	5B (3)ア			4D (2)ア					○	○		63.3	66.9	67.9	1.8	1.2	1.1
3（2）	仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める	仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方を記述できる	5B (3)ア			4D (2)ア		○				○		21.4	22.4	26.1	18.2	15.2	12.7
4（1）	示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ	示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述できる				4D (4)ア		○				○		33.3	38.2	39.8	6.9	5.1	4.8
4（2）	学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ	割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶことができる				3B (3)ア 5B (4)					○	○		22.5	26.4	29.3	6.8	4.6	4.6
5（1）	「最小の満月の直径」の図に対して、「最大の満月の直径」の割合を正しく表している図を選ぶ	示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断できる				5D (3)		○			○			61.4	64.3	65.0	7.7	5.4	5.5
5（2）	与えられた情報から、基準量、割合の関係捉え、「最大の満月の直径」に近い便宜を選び、選んだだけを書く	身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述できる				3C (1)ウ		○				○		10.3	13.3	13.2	11.9	8.3	8.7

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（76問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（16問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市＜泉佐野市回答率／全国回答率＞（大阪府回答率）
【自分自身について】	○自分には、よいところがあると思う割合は、全国を下回っている。	○自分には、よいところがあると思いますか ＜70.9／77.9＞（74.9）
【家庭生活の様子】	○テレビ等の視聴やテレビゲーム、インターネットを3時間以上する割合は、全国を上回っている。	○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く） 3時間以上＜42.1／32.7＞（34.9）
		○普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 3時間以上＜26.8／17.6＞（21.7）
		○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） 3時間以上＜14.6／7.0＞（9.3）
	○テレビやゲームのルールを決めている割合は、全国を下回っている。	○テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか ＜51.0／58.3＞（53.4）
	○家の人と将来について話すことがある割合は、全国を下回っている。	○家の人（兄弟姉妹を除く）と将来のことについて話すことがありますか ＜43.9／50.4＞（49.0）
	○地域や社会で起きている出来事に関心がある割合や、よくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。	○地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか ＜55.5／63.9＞（59.2） ○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ＜30.8／42.3＞（37.2）

	○地域の行事, ボランティア活動に参加したことがある割合は, 全国を下回っている。 ○新聞をほとんど, または, 全く読まない割合が, 全国を上回っている。	○今住んでいる地域の行事に参加していますか $\langle 41.4 / 62.6 \rangle$ (50.8) ○地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 参加したことがある $\langle 25.3 / 35.4 \rangle$ (24.9) ○新聞を読んでいますか ほとんど, または, 全く読まない $\langle 66.6 / 59.6 \rangle$ (68.6)
【家庭学習の様子】	○通塾率は, 全国を上回っている。 ○読書を全くしない割合や, 学校図書館や地域の図書館に, ほとんど, または, 全く行かない割合は, 全国を上回っている。 ○家で, 自分で計画を立てて勉強したり, 授業の予習・復習をしている割合は, 全国を下回っている。	○学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか 通っていない $\langle 47.3 / 53.7 \rangle$ (48.9) ○学校の授業時間以外に, 普段（月～金曜日）, 1日当たりどれくらいの時間, 読書をしますか（教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く） 全くしない $\langle 34.2 / 20.6 \rangle$ (26.9) ○昼休みや放課後, 学校が休みの日に, 本（教科書や参考書, 漫画や雑誌は除く）を読んだり, 借りたりするために, 学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか ほとんど, または, 全く行かない $\langle 40.0 / 32.4 \rangle$ (39.1) ○家で, 自分で計画を立てて勉強をしていますか $\langle 53.7 / 64.5 \rangle$ (55.5) ○家で, 学校の授業の予習をしていますか $\langle 32.1 / 41.0 \rangle$ (34.2) ○家で, 学校の授業の復習をしていますか $\langle 34.9 / 53.8 \rangle$ (40.6)
【学校での生活の様子】	○学校のきまりを守っている割合は, 全国を下回っている。	○学校のきまりを守っていますか $\langle 84.3 / 92.6 \rangle$ (89.1)
【学校での学習の様子】	○授業で学んだことを, 他に生かしている割合は, 全国を下回っている。 ○自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたりして話し合い, 意見をまとめている割合は, 全国を下回っている。	○授業で学んだことを, ほかの学習や普段の生活に生かしていますか $\langle 77.8 / 82.8 \rangle$ (78.7) ○学級会などの話し合いの活動で, 自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり, 折り合いをつけたりして話し合い, 意見をまとめていますか $\langle 40.8 / 50.3 \rangle$ (46.2)

	○「総合的な学習の時間」では、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業で、友達と話し合う活動を行っていたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業で、課題を立て、情報収集し、発表するなどの活動に取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業で、工夫して発表していたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業や課題活動で地域のことを調べたり、関わったりする機会があったと思う割合は、全国を下回っている。 ○400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことが難しいと思う割合は、全国を上回っている。 ○自分の考えを説明したり、文章に書いたりすることが難しいと思う割合は、全国を上回っている。	○「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか <u><47.5/69.8></u> (57.7) ○5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか <u><70.2/77.9></u> (73.1) ○5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか <u><79.2/84.5></u> (82.2) ○5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか <u><68.8/75.1></u> (70.4) ○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか <u><56.3/64.9></u> (60.3) ○5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか <u><60.0/70.2></u> (62.7) ○400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか <u><69.9/59.5></u> (62.8) ○学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか <u><63.3/53.7></u> (56.3)
--	---	--

	○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う割合は、全国を下回っている。	○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか $\langle 61.2 / 68.2 \rangle$ (64.1)
--	---	--

中 学 校

(平成29年4月18日実施 925名参加)

国語に関する分析
数学に関する分析
生徒質問紙の分析
学校質問紙の分析

いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は，学習ルールを守りましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは，理由もあわせて伝えましょう。
- ③宿題を含めて，家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤テレビ・DVD等の視聴は，時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)
- ⑥ケータイ・スマホの使用は，時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況である。選択式以外の問題において、無解答率が高い傾向がある。
平均正答率（泉佐野市 75／大阪府 75／全国 77.4）

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国に比べ上位層が少ない。記述式問題の無解答率が高く、書くことに対する苦手意識が表れている。
平均正答率（泉佐野市 67／大阪府 69／全国 72.2）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語 A	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○話すための材料を人との交流を通して集めることに課題がある。 7 二 結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する (74.4/80.4) 【書くこと】 ○書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書くことに課題がある。 3 一 それまでがんばってきた様子が読み手により伝わるように書き直す (80.5/86.0) ○書いた文章についての助言を基に、自分の表現を見直すことに課題がある。 3 二 一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する (78.4/84.3) ○文章の構成を工夫して分かりやすく書くことに課題がある。 5 一 〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する (72.4/79.8) ○目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめることに課題がある。 5 二 〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する (87.1/92.7)	【読むこと】 ○文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもつことに課題がある。 4 二 文章について説明したものとして適切なものを選択する (67.5/72.9) ○文章に表れているものの見方や考え方について、交流を通して自分の考えを広くすることに課題がある。 8 二 二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する (65.9/72.3) 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○文脈に即して漢字を正しく書くことは、出題された語句によって正答率に差がある。 9 一 1 組織の<u>キボ</u>を大きくする（→規模） (67.1/62.8) 9 一 2 雨で運動会が<u>エンキ</u>になる（→延期） (57.2/62.3) 9 一 3 店を<u>イトナ</u>む（→営む） (84.9/85.4) ○文脈に即して漢字を正しく読むことは、出題された語句によって正答率に差がある。 9 二 1 <u>覚悟</u>を決める（→かくご） (98.6/98.7) 9 二 2 <u>鮮やかな色合い</u>（→あざや） (88.9/94.5) 9 二 3 水が<u>垂</u>れる（→た） (93.9/94.3) ○事象や行為などを表す多様な語句について理解することに課題がある。 9 五 話合いの記録として適切な言葉を考える (29.0/35.8)

国語B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことに課題がある。 2 二 聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する (35. 8/41. 4) ○相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話すことに課題がある。 2 三 スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す (51. 7/57. 6)	【書くこと】 ○表現の仕方について捉え、自分の考えを書くことに課題がある。 1 三 比喻を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く (35. 8/41. 4) ○集めた材料を整理して文章を構成することに課題がある。 3 一 下書きについての説明として適切なものを選択する (68. 8/75. 3) ○必要な情報を集めるための見通しをもつことに課題がある。 3 三 アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を載せることで興味をもってもらえたと考えた理由を書く (60. 7/68. 8)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	58.4	60.5 (58.0)		2.1
国語の勉強は大切だと思いますか	84.5	88.8 (85.4)		4.3
国語の授業の内容はよく分かりますか	71.8	74.9 (73.2)		3.1
読書は好きですか	57.0	69.9 (62.1)	○	12.9
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	77.1	83.3 (78.0)	◇	6.2
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	44.5	62.7 (55.4)	○	18.2
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	44.5	55.6 (51.6)	○	11.1
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	56.5	65.9 (61.0)	◇	9.4
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	65.9	72.3 (68.8)	◇	6.4

○学習状況調査の中で、9項目のうち6項目と多くの項目において、全国との差が5%以上の差があることは課題である。

○「国語の勉強は好きだ」と感じている生徒の割合が昨年度と比べて増加し、全国との差も縮まっていることは評価できる。(H28 52.9)

○「国語の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合が昨年度と比べて減少しているが、全国との差が縮まっていることは評価できる。(H28 85.2)

○「読書は好きだ」と感じている生徒の割合が昨年度と同じであり、全国と比べると大きな差があるのは課題である。(H28 57.0)

○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりする」生徒の割合が、昨年度とほぼ同じであり、全国との差も大きいことは課題である。(H28 44.6)

○「国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している」生徒の割合が昨年度とほぼ同じであり、全国との差も大きいことは課題である。(H28 44.3)

○「国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている」生徒の割合は、昨年度と比べ少し減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H28 57.9)

○「今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題において、最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合が昨年度と比べ増加し、全国との差も縮まっているが、国語Bの記述式問題の無解答率はどれも高いことは課題である。(H28 65.1)

問題別調査結果 【国語A：主として知識】

泉佐野市教育委員会－生徒

問題別集計結果 ※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点				問題形式			正答率(%)			差解答率(%)				
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	書教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	書教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1	画面に示された字群についての説明として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いを理解する				2(1) イ(1)					○	○			79.1	78.8	81.4	0.0	0.1	0.1
2一	スピーチをより分かりやすくするためにイラストを提示する箇所として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す	2ウ					○				○			84.5	85.6	87.8	0.1	0.2	0.1
2二	スピーチの構成を説明したものとして適切なものを選択する	事実と考えとの関係に注意し、構成を工夫して話す	1イ					○				○			76.2	77.4	79.6	0.1	0.3	0.3
3一	それまでが崩れてきた様子が読み手により伝わるように書き直す	書いた文章を読み返し、語句の使い方を工夫して書く		2エ					○				○		80.5	83.1	86.0	5.1	4.4	3.3
3二	一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する	書いた文章についての助言を基に、自分の表現を見直す		2オ					○			○			78.4	81.3	84.3	0.3	0.3	0.2
4一	見出しの内容に対するまとめとして適切なものを選択する	文章の要旨を捉える			1イ					○		○			77.7	79.0	81.0	0.2	0.2	0.2
4二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもつ			1エ					○		○			67.5	70.4	72.8	0.3	0.3	0.3
5一	〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成を工夫して分かりやすく書く		2イ					○			○			72.4	75.8	78.8	0.4	0.3	0.2
5二	〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する	目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめる		1ア					○			○			87.1	90.9	92.7	0.2	0.3	0.2
6一	登場する人物を整理したものに当てはまる人物の組合せとして適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する		1ウ						○					73.3	72.9	74.8	0.9	0.5	0.5
6二	「どれもこれも仁王を厭っているのはなかった」の意味として適切なものを選択する			1ウ							○		○			57.2	58.1	60.1	0.9	0.5
7一	先生から必要な情報をもらうために進んだ発言に直す	相手に分かりやすいように語句を選択して話す	1ウ					○				○			49.1	49.6	54.0	8.5	8.3	5.1
7二	結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する	話すための材料を人との交流を通して集める	1ア					○				○			74.4	78.5	80.4	0.6	0.5	0.4
8一	詩について説明したものとして適切なものを選択する	文章の表現の仕方について自分の考えをもつ		2ウ						○					78.8	80.3	81.8	0.8	0.7	0.6
8二	二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する	文章に表れているものの見方や考え方について、交流を通して自分の考えを広くする		1オ						○					65.9	68.9	72.3	0.6	0.8	0.8
9一1	漢字を書く（組織の主を大きくする）	文脈に即して漢字を正しく書く			2(1) ウ(1)						○		○		67.1	60.9	62.8	13.8	16.4	15.8
9一2	漢字を書く（雨で運動会がエ主になる）				2(1) ウ(1)						○		○		57.2	57.3	62.3	17.3	16.3	13.5
9一3	漢字を書く（店をイト主む）				2(1) ウ(1)						○		○		84.9	83.6	85.4	9.5	9.5	8.3
9二1	漢字を読む（堂座を決める）				2(1) ウ(1)						○		○		98.6	98.5	98.7	1.2	1.1	0.9
9二2	漢字を読む（紅やかな色合い）				2(1) ウ(1)						○		○		88.9	92.3	94.5	1.7	1.0	0.8
9二3	漢字を読む（水が垂れる）				2(1) ウ(1)						○		○		93.9	93.5	94.3	1.5	1.3	1.1
9三ア	適切な語句を選択する（より正して話を聞く）				1(1) イ(1)						○	○			74.2	74.1	76.8	0.8	0.7	0.7
9三イ	適切な語句を選択する（よい結果を早く出したいときは、急がは回れといわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ）				1(1) イ(1)						○	○			59.1	57.9	61.4	0.9	0.7	0.7
9三ウ	適切な敬語を選択する（先生もこの書店をよくご利用になるのです）		語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う		2(1) イ(1)						○	○			83.0	85.7	85.7	0.6	0.7	0.7
9三エ	適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません）			1(1) イ(1)						○	○			93.9	94.8	95.5	0.5	0.6	0.6	
9三オ	適切な語句を選択する（チームの勝利を確認する）			2(1) イ(1)							○	○			81.2	93.2	94.2	1.1	0.7	0.6
9四	言い直した意図として適切なものを選択する	助詞の働きについて理解する			2(1) イ(1)						○	○			88.1	90.2	91.6	0.6	0.7	0.7
9五	話合いの記録として適切な言葉を考える	事象や行為などを表す多様な語句について理解する			1(1) イ(1)						○		○		29.0	31.6	35.8	18.7	15.1	13.1
9六1	指書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	指書と行書との違いを理解する			1(2) イ						○	○			64.2	51.1	49.8	1.0	0.9	1.0
9六2	行書で書かれた「和」の特徴の組合せとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する			1(2) イ						○	○			62.6	63.9	63.7	1.1	1.0	1.1
9七1	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す（あやしう）	古文と現代語訳とを対応させて内容を捉える			2(1) ア(1)						○		○		74.2	74.3	77.2	7.2	4.7	3.9
9七2	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する	古典には様々な種類の作品があることを知る			1(1) ア(1)						○	○			76.3	77.6	78.5	1.2	1.1	1.3

問題別調査結果 【国語B：主として活用】

泉佐野市教育委員会－生徒

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					評価の観点				問題形式			正答率(%)			差解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	書教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	書教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1 一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する			2イ					○		○			80.0	80.8	84.1	0.2	0.2	0.1
1 二	地の文にある言葉を読み取った人物を文章の中から抜き出す	場面や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解する			1ウ					○			○		80.0	82.1	84.1	10.2	7.3	5.3
1 三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	表現の仕方について捉え、自分の考えを書く		1ウ	1エ	1(1)イ(4)	○		○	○	○			○	35.8	38.6	41.4	19.9	17.3	14.3
2 一	スピーチの中で実現を行った原因として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す	2ウ					○				○			81.1	82.8	85.4	0.2	0.3	0.2
2 二	聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	2エ					○				○			68.1	70.4	74.2	0.3	0.4	0.3
2 三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話す	1イ	2ウ			○	○	○					○	51.7	52.8	57.6	12.0	8.1	5.8
3 一	下書きについての説明として適切なものを選択する	集めた材料を整理して文章を構成する		1イ					○			○			68.8	72.8	75.3	0.3	0.4	0.3
3 二	太宰治と他の作家との関係を書き直したものであるものとして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る			1カ					○		○			74.0	78.8	78.7	0.5	0.5	0.5
3 三	アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を書き載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く	必要な情報を集めるための見直しをもつ		1ア			○	○						○	80.7	84.7	88.8	18.0	10.1	7.4

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層及び下位層がやや多い。
平均正答率(泉佐野市 61／大阪府 64／全国 64.6)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べ上位層及び中位層がやや少なく、下位層に少し偏りが見られる。
平均正答率(泉佐野市 43／大阪府 46／全国 48.1)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学A	特徴がみられた設問
【数と式】 ○分数の乗法の計算は概ねできている。 1（1）$\frac{5}{9} \times \frac{2}{3}$を計算する (87.7/87.1) ○実生活の場面において、ある数量が正の数と負の数で表されることを概ね理解している。 1（4）3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す (85.9/89.4) ○数量の関係を文字式で表すことに課題がある。 2（1）5mの重さがagの針金の1mの重さを、aを用いた式で表す (48.9/56.3) ○簡単な一元一次方程式を解くことに課題がある。 3（1）一元一次方程式 $4x = 7x + 15$ を解く (75.6/82.7) ○具体的な場面で、一元一次方程式をつくることに課題がある。 3（2）数量の関係を一元一次方程式で表す (46.8/52.8) 【図形】 ○角の二等分線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解することに課題がある。 4（1）角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ (59.8/67.4)	○平行移動した図形をかくことは概ねできている。 4（2）△ABCを、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく (85.5/90.6) ○扇形の弧の長さを求めることに課題がある。 4（3）半径が5cm、中心角が120°の扇形の弧の長さを求める (29.0/30.7) ○空間における直線と平面の平行について理解することに課題がある。 5（1）直方体において、与えられた辺に平行な面を書く (60.5/67.0) ○円錐が回転体としてどのように構成されているかを理解することは概ねできている。 5（2）1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ (84.2/90.1) ○錯角の意味について概ね理解している。 6（1）錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ (51.5/43.1) ○多角形の内角の和の求め方を理解することに課題がある。 6（2）n角形の1つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を選ぶ (61.0/69.4)

○証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解することに課題がある。 7 (1) 証明で用いられている三角形の合同条件を書く (73. 4/78. 6) ○作図の手順を読み、根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解することに課題がある。 7 (2) 与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ (41. 7/49. 1) ○命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の仮定を読み取ることに課題がある。 8 (1) 事柄「$\angle ABD = \angle CBD$, $\angle ADB = \angle CDB$ならば, $AB = CB$である。」の仮定をすべて書く (65. 9/74. 3) 【関数】 ○関数の意味を理解することに課題がある。 9 長方形の縦の長さとの面積の関係を, 「…は…の関数である」という形で表現する (18. 6/20. 6) ○与えられた比例の式について, x の値に対応する y の値を求めることに課題がある。 10 (1) 与えられた比例の式について, x の値に対応する y の値を求めることができる (79. 5/84. 6) ○与えられた反比例の表において, 比例定数の意味を理解することに課題がある。 10 (3) 反比例の表から比例定数を求める (34. 7/34. 4)	○与えられた一次関数の表において, 変化の割合の意味を理解することに課題がある。 11 (2) 変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ (50. 3/56. 0) ○具体的な事象における2つの数量の変化や対応を, グラフから読み取ることに課題がある。 12 線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフを基に, 2 cm 燃えるときの時間を選ぶ (61. 9/67. 6) 【資料の活用】 ○範囲の意味を理解することに課題がある。 14 (1) 反復横とびの記録の範囲を求める (22. 9/28. 6) ○与えられた度数分布表について, ある階級の相対度数を求めることに課題がある。 14 (2) 6月1日から31日までの記録を表した度数分布表から, ある階級の相対度数を求める (39. 0/45. 5) ○簡単な場合について, 確率を求めることに課題がある。 15 (2) 赤玉3個, 白玉2個の中から玉を1個取り出すとき, その玉が赤玉である確率を求める (71. 2/78. 3)
---	--

数学B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【数と式】 ○与えられた説明の筋道を読み取り，事象を数学的に表現することに課題がある。 2（2）六角形を n 個並べて 6 本ずつ囲んだときに，2 回数えているストローを n を用いた式で表す (34. 4/44. 1) ○事象と式の対応を的確に捉え，事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。 2（3）六角形を n 個つくるのに必要なストローの本数を，$6 + 5(n - 1)$ という式で求めることができる理由を説明する (10. 0/14. 5) 【図形】 ○事象を図形間の関係に着目して観察し，対称性を的確に捉えることに課題がある。 1（1）隣り合う 4 枚の正三角形の真ん中の 1 枚をある模様としたときに，残りの 3 枚にできる模様を選ぶ (60. 3/67. 5) ○2 つの図形の間を回転移動に着目して捉え，数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 1（2）四角形 $ABCD$ の模様が 1 回の回転移動によって四角形 $BEFG$ の模様になるときに，どのような回転移動になるかを説明する (9. 9/14. 0) ○与えられた模様について，図形の移動に着目して観察し，対称性を的確に捉えることに課題がある。 1（3）与えられた模様となるような万華鏡を作りたいときに，その基となる正三角形の模様を選ぶ (44. 6/52. 8) ○付加された条件の下で，図形の性質を用いることに課題がある。 4（2）$\angle BAD$ と $\angle CBE$ が 20° のとき，$\angle BEA$ の大きさを求める (52. 5/60. 0)	【関数】 ○与えられた表やグラフから，必要な情報を適切に読み取することは概ねできている。 3（1）与えられた表やグラフから，5 月 31 日から 4 日経過したときに貯水量が 2820 万 m^3 であったことを表す点を求める (84. 4/90. 8) ○事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。 3（2）与えられた表やグラフを用いて，貯水量が 1500 万 m^3 になるまでに 5 月 31 日から経過した日数を求める方法を説明する (14. 9/18. 4) 【資料の活用】 ○資料から必要な情報を適切に読み取ること課題がある。 5（1）1 週間の総運動時間が 420 分のとき，含まれる階級の度数を求める (74. 1/79. 3) ○与えられた情報から必要な情報を選択し，事象に即して解釈することに課題がある。 5（2）全校生徒の女子の中で，若菜さんの 1 週間の総運動時間が長い方かどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ (41. 2/50. 3) ○資料の傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 5（3）「420 分未満より 420 分以上の女子の方が，合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を，グラフの特徴を基に説明する (10. 9/17. 6)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	51.2	55.4 (53.7)		4.2
数学の勉強は大切だと思いますか	76.4	81.1 (77.3)		4.7
数学の授業の内容はよく分かりますか	70.4	69.4 (69.2)		1.0
数学ができるようになりたいと思いますか	85.3	91.2 (88.1)	◇	5.9
数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	68.4	73.5 (71.6)	◇	5.1
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	39.2	45.3 (43.1)	◇	6.1
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	63.8	72.4 (67.6)	◇	8.6
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	64.4	71.2 (68.9)	◇	6.8
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	65.0	72.1 (69.2)	◇	7.1
数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	72.9	81.3 (75.9)	◇	8.4
今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	46.1	55.4 (53.3)	◇	9.3

○「数学の授業の内容はよく分かる」と感じている生徒の割合は、昨年度と比べると少し増加し、全国を上回っていることは評価できる。(H28 69.3)

○「数学ができるようになりたいと思う」生徒の割合は、昨年度と比べると減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H28 87.6)

○「数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 73.7)

○「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 44.6)

○「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 68.0)

○「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えた」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 67.2)

○「数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 67.1)

○「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H28 74.2)

○「今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。

(H28 48.4)

問題別調査結果 【数学A：主として知識】

泉佐野市教育委員会－生徒

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
1 (1)	$\frac{5}{9} \times \frac{2}{3}$ を計算する	分数の乗法の計算ができる	小6 (1)イ						○*			○		87.7	87.8	87.1	2.9	1.7	1.3
1 (2)	a と b が負の数と a と b が正の数とを区別して計算の結果が負の数になるものを選ぶ	2つの負の数の和は負の数になることを理解している	1 (1)イ							○	○			86.7	70.2	69.3	0.2	0.2	0.2
1 (3)	$10 - 6 + (-2)$ を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算できる	1 (1)ウ						○			○		73.2	75.6	75.8	3.0	1.6	1.1
1 (4)	3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す	実生活の場面において、ある数量が正の数と負の数で表されることを理解している	1 (1)ア、エ							○		○		85.9	87.7	88.4	5.4	3.8	2.8
2 (1)	5mの重さがa gの針金の1mの重さを、aを用いた式で表す	数量の関係を文字式で表すことができる	1 (2)エ						○			○		48.9	54.8	58.3	11.5	9.4	9.1
2 (2)	$100 - 20a = b$ の式が表される場面を選ぶ	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	1 (2)エ						○		○			73.7	73.8	75.4	0.2	0.3	0.3
2 (3)	$(2x + 5y) - (6x - 3y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	2 (1)ア						○			○		78.9	78.0	78.5	3.0	2.3	1.7
2 (4)	等式 $x + 4y = 1$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	2 (1)ウ						○			○		53.3	58.1	58.1	12.8	9.7	8.8
3 (1)	一元一次方程式 $4x = 7x + 15$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	1 (3)ウ						○			○		75.6	81.2	82.7	12.3	8.1	6.4
3 (2)	数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で、一元一次方程式をつくることができる	1 (3)ウ						○			○		48.8	50.6	52.8	22.7	19.2	18.6
3 (3)	$x + y = 2$ の解の意味について選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	2 (2)ア							○	○			58.3	58.8	58.6	1.7	1.0	1.0
3 (4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} x + y = 5 \\ \frac{x}{6} - \frac{y}{3} = 1 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2 (2)ウ						○			○		59.3	61.8	62.2	18.3	15.8	14.9
4 (1)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	角の二等分線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している	1 (1)ア							○	○			59.8	64.8	67.4	1.4	1.1	1.0
4 (2)	△ABCを、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる	1 (1)イ						○			○		85.5	87.4	90.6	4.1	3.7	2.5
4 (3)	半径が5cm、中心角が120°の扇形の弧の長さを求める	扇形の弧の長さを求めることができる	1 (2)ウ						○			○		29.0	31.7	30.7	26.0	19.9	19.7
5 (1)	直方体において、与えられた辺に平行な面を書く	空間における直線と平面の平行について理解している	1 (2)ア							○		○		80.5	86.8	87.0	6.4	4.1	2.9
5 (2)	1回転させることで円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ	円錐が回転体としてどのように構成されているかを理解している	1 (2)イ							○	○			84.2	88.2	90.1	0.5	0.5	0.4
5 (3)	立方体の見取り図を読み取り、2つの棱分の長さの関係を、正しい記述を選ぶ	見取り図に表された立方体の面上の棱分の長さの関係を読み取ることができる	1 (2)イ						○		○			75.8	78.8	80.2	0.9	0.7	0.6
5 (4)	円柱の体積を求める	円柱の体積を求めることができる	1 (2)ウ						○			○		55.1	53.8	51.8	12.9	10.0	9.7
6 (1)	鈍角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	鈍角の意味を理解している	2 (1)ア							○	○			51.5	49.8	43.1	0.9	0.7	0.6
6 (2)	n角形の1つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を求める	n角形の内部の角の和の求め方を理解している	2 (1)イ							○	○			81.0	87.1	88.4	0.9	1.0	0.9
7 (1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	2 (2)ア							○		○		73.4	77.1	78.8	9.9	6.4	4.9
7 (2)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の手順を読み、根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している	2 (2)ウ							○	○			41.7	46.7	49.1	1.0	0.9	0.9
8	事柄「 $\angle A B D = \angle C B D$ 、 $\angle A D B = \angle C D B$ ならば、 $A B = C B$ である。」の仮定をすべて書く	命題の仮定と結論を区別し、与えられた命題の仮定を読み取ることができる	2 (2)イ						○					85.9	71.7	74.3	18.4	12.5	10.1
9	長方形の縦の長さや面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している	1 (1)ア							○		○		18.8	20.1	20.6	31.4	24.1	20.8
10 (1)	比例 $y = ax$ について、 x の値が3のときの y の値を求める	与えられた比例の式について、 x の値に対応する y の値を求めることができる	1 (1)エ						○			○		79.5	82.7	84.6	12.7	9.0	7.3
10 (2)	比例のグラフから式を求める	与えられた比例のグラフから、 x と y の関係を $y = ax$ の式で表すことができる	1 (1)エ						○			○		54.8	55.7	57.1	15.4	11.3	9.6
10 (3)	反比例の表から比例定数を求める	与えられた反比例の表において、比例定数の意味を理解している	1 (1)イ							○		○		34.7	34.3	34.4	26.7	22.8	20.8
11 (1)	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、式で表すことができる	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、 x と y の関係を $y = ax + b$ の式で表すことができる	2 (1)イ						○			○		72.1	74.7	75.9	16.1	12.1	10.1
11 (2)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	与えられた一次関数の表において、変化の割合の意味を理解している	2 (1)イ							○	○			50.3	53.3	56.0	2.7	1.7	1.7
12	棒香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフを基に、2cm燃えるときの時間を求める	具体的な事象における2つの数量の変化や対応を、グラフから読み取ることができる	2 (1)ア						○		○			61.9	65.3	67.8	1.5	1.2	1.1
13	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ	二元一次方程式を関数を表す式とみて、そのグラフの傾きと切片の意味を理解している	2 (1)ウ							○	○			60.9	63.0	63.0	2.6	1.9	2.2
14 (1)	反復検とびの記録の範囲を求める	範囲の意味を理解している	1 (1)ア							○		○		22.9	24.4	28.8	13.3	10.3	9.8
14 (2)	6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	与えられた度数分布表について、ある階級の相対度数を求めることができる	1 (1)イ						○			○		39.0	41.8	45.5	20.2	17.0	15.0
15 (1)	さいころを投げるときに「同様に確からしい」ことについての正しい記述を選ぶ	「同様に確からしい」ことの意味を理解している	2 (1)ア							○	○			73.4	77.5	78.0	1.9	1.5	1.8
15 (2)	赤玉3個、白玉2個の中から玉を1個取り出すとき、その玉が赤玉である確率を求める	簡単な場合について、確率を求めることができる	2 (1)ア						○			○		71.2	77.2	78.3	12.9	8.8	7.9

* 評価の観点は、数量や図形についての技能(小学校)に対応させている。

問題別調査結果 【数学B：主として活用】

泉佐野市教育委員会－生徒

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号			学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
問題番号	問題の概要	出題の趣旨																	
1（1）	隣り合う4枚の正三角形の真ん中の1枚をある模様としたときに、残りの3枚にできる模様を選ぶ	事象を図形間の関係に着目して観察し、対称性を的確に捉えることができる		1(1)イ				○			○			80.3	85.1	87.5	0.4	0.3	0.2
1（2）	四角形A B C Dの模様が1回の回転移動によって四角形E F Gの模様になることを、どのような回転移動になるかを説明する	2つの図形の関係を回転移動に着目して捉え、数学的な表現を用いて説明することができる		1(1)イ				○				○	9.9	12.7	14.0	31.8	23.2	17.7	
1（3）	与えられた模様となるような万華鏡を作りたいときに、その基となる正三角形の模様を選ぶ	与えられた模様について、図形の移動に着目して観察し、対称性を的確に捉えることができる		1(1)イ				○			○			44.8	50.8	52.8	0.6	0.4	0.3
2（1）	六角形を5個つくるのに必要なストーリーの本数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	1(2)ア						○			○		75.5	77.8	80.4	3.2	2.2	1.3
2（2）	六角形をn個並べて6本ずつ囲んだときに、2回転させているストーリーをnを用いた式で表す	与えられた説明の筋道を読み取り、事象を数学的に表現することができる	1(2)ア						○				34.4	41.0	44.1	17.7	11.4	8.3	
2（3）	六角形をn個つくるのに必要なストーリーの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	1(2)ア						○			○	10.0	13.8	14.5	39.8	29.8	23.4	
3（1）	与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万 m^3 であったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる		1(1)ウ					○			○		84.4	87.2	90.8	6.8	5.4	3.5
3（2）	与えられた表やグラフを用いて、貯水量が1500万 m^3 になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる		2(1)イ、エ					○			○	14.9	16.8	18.4	48.1	39.0	33.4	
3（3）	与えられた式から、aの変域に対応するbの変域を求める	数学的な表現を事象に即して解釈し、的確に処理することができる		2(1)イ					○			○		41.8	43.1	43.2	28.7	19.5	17.5
4（1）	2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する	筋道を立てて考え、証明することができる		2(2)イ、ウ					○			○		41.7	44.1	44.1	30.5	23.0	20.3
4（2）	$\angle B A D$ と $\angle C B E$ が 20° のとき、 $\angle B E A$ の大きさを求める	付加された条件の下で、図形の性質を用いることができる		2(1)ア					○			○		52.5	58.8	60.0	15.8	12.1	10.9
4（3）	点Dと点EをBD=CEの関係を保ったまま動かしたとき、 $\angle B F D$ の大きさについて、正しい記述を選ぶ	証明した事柄を用いて、新たな性質を見いだすことができる		2(1)ア 2(2)ウ					○					42.3	45.1	44.5	1.4	1.1	0.9
5（1）	1週間の総運動時間が420分のとき、含まれる階級の人数を求める	資料から必要な情報を適切に読み取ることができる		1(1)ア					○			○		74.1	75.8	79.3	9.4	7.7	5.9
5（2）	全校生徒の女子の中で、若菜さんの1週間の総運動時間が長い方かどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ	与えられた情報から必要な情報を選択し、事象に即して解釈することができる		1(1)ア、イ					○			○		41.2	47.6	50.3	1.2	0.9	0.8
5（3）	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる		1(1)イ					○			○	10.9	14.2	17.8	48.9	37.8	31.2	

平成29年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（75問）で選ぶものは、選択肢1, 2と3, 4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば, 1. 当てはまる 2. どちらかといえば, 当てはまる 3. どちらかといえば, 当てはまらない 4. 当てはまらない）

また, それ以外の質問（19問）は特徴的な事柄を取り出し, それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また, 下線部に関しては10%以上の差があるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市 <泉佐野市回答率/全国回答率> (大阪府回答率)
【自分自身について】	○自分には, よいところがあると思う割合は, 全国を下回っている。	○自分には, よいところがあると思いますか <63.3/70.7> (65.6)
	○先生は, よいところを認めてくれていると思う割合は, 全国を下回っている。	○先生は, あなたのよいところを認めてくれていると思いますか <71.9/80.4> (75.8)
【家庭生活の様子】	○毎日, 同じくらいの時刻に寝ている割合は, 全国を下回っている。	○毎日, 同じくらいの時刻に寝ていますか <69.5/75.6> (73.7)
	○テレビなどを3時間以上視聴する割合は, 全国を上回っている。	○普段（月～金曜日）, 1日当たりどれくらいの時間, テレビやビデオ・DVDを見たり, 聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間, テレビゲームをする時間は除く） 3時間以上<30.4/25.3> (29.9)
	○テレビゲームなどを3時間以上する割合は, 全国を上回っている。	○普段（月～金曜日）, 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム（コンピューターゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 3時間以上<29.3/21.4> (27.6)
	○携帯電話などでインターネットを3時間以上する割合は, 全国を上回っている。	○普段（月～金曜日）, 1日当たりどれくらいの時間, 携帯電話やスマートフォンで通話やメール, インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） 3時間以上<25.7/18.1> (24.8)
	○家の人と学校での出来事について話をする割合は, 全国を下回っている。	○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか <68.6/74.3> (71.7)
	○テレビやゲームのルールを決めている割合は, 全国を下回っている。	○テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか <26.8/34.0> (29.7)

	○家の人と将来について話すことがある割合は、全国を下回っている。 ○家の人（兄弟姉妹を除く）と将来のことについて話すことがありますか ＜53.3/60.7＞（55.9） ○家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来る割合は、全国を下回っている。 ○家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか ＜73.8/84.1＞（79.9） ○地域の行事、ボランティアに参加したことがある割合は、全国を下回っている。 ○今住んでいる地域の行事に参加していますか ＜28.3/30.9＞（42.1） ○地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 参加したことがある＜40.9/49.7＞（32.4） ○地域や社会で起こっている出来事に関心がある割合や、よくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。 ○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか ＜47.7/59.2＞（53.0） ○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ＜24.7/33.4＞（29.0） ○新聞やテレビのニュース番組などを見る割合は、全国を下回っている。 ○新聞を読んでいますか ほとんど、または、全く読まない ＜76.1/69.5＞（76.8） ○テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む） ＜81.4/86.7＞（82.9）
【家庭学習の様子】	○学校の授業時間以外に、2時間以上勉強をしている割合は、全国を上回っている。 ○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） 2時間以上＜49.3/35.4＞（38.0） ○通塾率は、全国を上回っている。 ○学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか 通っていない＜25.2/38.5＞（29.5） ○読書を全くしない割合や、学校図書館や地域の図書館に、ほとんど、または、全く行かない割合は、全国を上回っている。 ○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない＜51.4/35.6＞（45.3） ○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか ほとんど、または、全く行かない ＜70.8/58.0＞（66.1）

	○家で学校の宿題や、授業の予習・復習をしている割合は、全国を下回っている。	○家で、学校の宿題をしていますか <u><72.2/89.5></u> (84.1) ○家で、学校の授業の予習をしていますか <u><23.1/31.7></u> (26.7) ○家で、学校の授業の復習をしていますか <u><38.9/50.5></u> (38.8)
【学校での生活の様子】	○学校の部活動に参加している割合は、全国を下回っている。 ○学校に行くのは楽しいと思う割合は、全国を下回っている。 ○学校の規則を守っている割合は、全国を下回っている。	○学校の部活動に参加していますか 運動部、文化部のどちらにも参加していない <u><25.6/12.2></u> (18.8) ○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか 全くしない <u><24.0/11.5></u> (17.7) ○学校に行くのは楽しいと思いますか <u><75.3/80.9></u> (78.3) ○学校の規則を守っていますか <u><90.2/95.2></u> (93.2)
【学校での学習の様子】	○授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしている割合は、全国を下回っている。 ○学校で、好きな授業がある割合は、全国を下回っている。 ○学級会などの話し合い活動で、折り合いをつけて意見をまとめている割合は、全国を下回っている。 ○学級みんなでやり遂げ、うれしかったことがある割合は、全国を下回っている。 ○先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う割合は、全国を下回っている。	○授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか <u><62.9/70.9></u> (65.3) ○学校で、好きな授業がありますか <u><70.1/79.2></u> (72.9) ○学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか <u><31.2 /40.5></u> (34.3) ○学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか <u><79.2/86.0></u> (82.1) ○先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてください <u><67.5/75.5></u> (71.3)

	○「総合的な学習の時間」において、課題を立てたり、発表する活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、生徒の間で話し合う活動を行っていたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、課題を立て、情報収集し、発表するなどの活動に取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えたと考える割合は、全国を下回っている。 ○自分の考えを発表する機会では、うまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表したと思う割合は全国を下回っている。 ○道徳の時間に考えを深めたり、話し合ったりしたと思う割合は、全国を下回っている。	○「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか <u><35.0/64.3></u> (46.3) ○1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか <u><60.7/74.9></u> (66.1) ○1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか <u><72.2/84.4></u> (78.3) ○1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか <u><64.9/81.8></u> (73.5) ○1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか <u><51.0/71.3></u> (62.0) ○1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか <u><61.5/73.5></u> (65.1) ○1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか <u><44.8/57.9></u> (53.2) ○1, 2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか <u><61.4/76.0></u> (66.2)
--	---	---

	○授業や課外活動で地域のことを調べたり，地域の人と関わったりする機会があったと思う割合は，全国を下回っている。 ○４００時詰め原稿用紙２～３枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う割合は，全国を上回っている。 ○自分の考えを説明したり，文章に書いたりすることが難しいと思う割合は，全国を上回っている。 ○話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていると思う割合は，全国を下回っている。	○１，２年生のときに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり，地域の人と関わったりする機会があったと思いますか ＜46.4/53.7＞（45.5） ○４００字詰め原稿用紙２～３枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか ＜68.1/62.5＞（67.9） ○学校の授業などで，自分の考えを他の人に説明したり，文章に書いたりすることは難しいと思いますか ＜67.8/62.8＞（66.9） ○生徒の間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていると思いますか ＜56.5/64.8＞（57.5）
--	--	--